



2022年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年6月10日

上場会社名 スバル興業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9632 URL <https://subaru-kougyou.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永田 泉治
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 松丸 光成 (TEL) (03)3213-2861
 四半期報告書提出予定日 2021年6月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年1月期第1四半期の連結業績（2021年2月1日～2021年4月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年1月期第1四半期	7,471	△1.8	1,570	△4.8	1,632	△2.7	1,175	△1.6
2021年1月期第1四半期	7,606	△1.3	1,649	△1.4	1,678	△0.2	1,195	△22.9

(注) 包括利益2022年1月期第1四半期 1,176百万円 (△1.2%) 2021年1月期第1四半期 1,190百万円 (△23.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年1月期第1四半期	457.61	—
2021年1月期第1四半期	465.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年1月期第1四半期	32,754	27,100	82.5
2021年1月期	31,819	26,542	83.1

(参考) 自己資本 2022年1月期第1四半期 27,011百万円 2021年1月期 26,454百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年1月期	—	100.00	—	240.00	340.00
2022年1月期	—	—	—	—	—
2022年1月期（予想）	—	100.00	—	100.00	200.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2021年1月期期末配当の内訳 普通配当100円 特別配当90円 記念配当50円

3. 2022年1月期の連結業績予想（2021年2月1日～2022年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,800	1.2	4,000	△1.2	4,040	△2.0	2,640	0.2	1,027.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年1月期1Q	2,662,000株	2021年1月期	2,662,000株
② 期末自己株式数	2022年1月期1Q	92,944株	2021年1月期	92,792株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年1月期1Q	2,569,157株	2021年1月期1Q	2,569,659株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（業績予想の適切な利用に関する説明）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による各種政策の効果や海外経済の改善もあり、一部で持ち直しの動きもみられるものの、新型コロナウイルス感染拡大の影響による緊急事態宣言等が国内各地で相次いで発令される等、依然として厳しい状況で推移しました。

このような情勢のもと、当社グループは、3カ年計画『中期経営戦略2019-2022 TRY! 2022』の最終年度にあたり、新型コロナウイルス感染予防策を徹底したうえで、目標達成に向け、各事業において業績の向上に努めました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は74億7千1百万円(前年同期比1.8%減)、営業利益は15億7千万円(前年同期比4.8%減)、経常利益は16億3千2百万円(前年同期比2.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億7千5百万円(前年同期比1.6%減)となりました。

以下、セグメント別の概況をご報告申し上げます。

(道路関連事業)

道路関連事業は、引き続き政府による防災・減災、国土強靱化対策が進み、公共投資が堅調に推移しましたが、業界全体における人手不足や、労務費・資機材価格の上昇傾向が継続する等、依然として予断を許さない状況が続きました。当社グループは、積算精度の向上や総合評価方式への対応強化を図り、維持作業・補修工事の継続的な受注確保に努めましたが、売上高は67億8千7百万円(前年同期比2.5%減)、セグメント利益は15億9千9百万円(前年同期比5.6%減)となりました。

(レジャー事業)

飲食部門は、緊急事態宣言等による営業時間の短縮要請や外出自粛傾向の長期化により、事業環境は極めて厳しい状況で推移しました。当社グループは、引き続き感染予防策を施した店舗運営、テイクアウト販売やデリバリー販売等、消費者ニーズへの対応に努めました結果、売上高は前年同期並みとなりました。

マリナー部門は、『東京夢の島マリナー』『浦安マリナー』の両マリナーにおける年間契約の船舶係留数は引き続き高水準で推移しましたが、企画したイベントの中止が重なる等、施設利用者数に大幅な回復傾向はみられず、売上高は前年同期並みとなりました。

以上の結果、レジャー事業全体の売上高は4億9千万円(前年同期比2.3%増)となりましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、セグメント利益は1千9百万円(前年同期比11.3%減)となりました。

(不動産事業)

不動産事業は、『吉祥寺スバルビル』や『新木場倉庫』等の賃貸物件が概ね堅調に稼働し、前期に取得した賃貸物件が寄与したこともあり、売上高は1億9千4百万円(前年同期比17.5%増)、セグメント利益は1億2千7百万円(前年同期比12.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金の減少等がありましたが、現金及び預金、建物及び構築物の増加、土地の取得等により前連結会計年度末に比べ9億3千5百万増の327億5千4百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金、未払法人税等の減少等がありましたが、賞与引当金の増加等により前連結会計年度末に比べ3億7千6百万増の56億5千4百万円となりました。

総資産は、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末に比べ5億5千8百万増の271億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年1月期通期の連結業績予想につきましては、2021年3月11日に公表いたしました予想から変更はありません。なお、新型コロナウイルス感染症拡大により、レジャー事業の業績への影響が生じておりますが、現時点においては、主力の道路事業における道路の維持管理業務の需要が継続されており、通期業績が大きく下振れすることはないと考えております。今後、公表すべき事実が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2021年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,387,569	13,847,801
受取手形及び売掛金	6,124,051	3,046,620
商品	54,470	70,573
未成工事支出金	1,041,152	1,137,702
原材料及び貯蔵品	142,885	102,424
短期貸付金	1,000	1,000
その他	70,663	138,844
貸倒引当金	△30,882	△32,206
流動資産合計	17,790,911	18,312,759
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,244,728	2,437,667
機械装置及び運搬具(純額)	1,437,787	1,493,418
土地	7,673,525	7,776,161
その他(純額)	148,149	122,762
有形固定資産合計	11,504,191	11,830,009
無形固定資産		
のれん	480,053	461,589
その他	60,104	56,680
無形固定資産合計	540,157	518,270
投資その他の資産		
投資有価証券	294,182	272,495
繰延税金資産	268,521	359,800
差入保証金	788,315	767,386
保険積立金	496,484	513,357
その他	352,771	362,447
貸倒引当金	△215,570	△181,540
投資その他の資産合計	1,984,705	2,093,947
固定資産合計	14,029,054	14,442,227
資産合計	31,819,965	32,754,986

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2021年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,670,046	1,540,853
未払法人税等	719,528	569,199
賞与引当金	133,946	304,686
役員賞与引当金	23,400	—
資産除去債務	2,200	—
その他	1,739,951	2,208,673
流動負債合計	4,289,072	4,623,412
固定負債		
繰延税金負債	4,022	—
退職給付に係る負債	273,129	293,687
資産除去債務	234,271	266,275
その他	477,343	471,320
固定負債合計	988,766	1,031,283
負債合計	5,277,839	5,654,695
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,331,000	1,331,000
資本剰余金	1,273,811	1,273,811
利益剰余金	24,203,694	24,762,743
自己株式	△354,786	△356,034
株主資本合計	26,453,718	27,011,520
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	372	86
その他の包括利益累計額合計	372	86
非支配株主持分	88,035	88,683
純資産合計	26,542,125	27,100,291
負債純資産合計	31,819,965	32,754,986

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年2月1日 至 2021年4月30日)
売上高	7,606,463	7,471,842
営業費用	5,516,405	5,466,412
売上総利益	2,090,058	2,005,429
一般管理費	440,104	435,149
営業利益	1,649,953	1,570,280
営業外収益		
受取利息	392	171
固定資産売却益	485	102
貸倒引当金戻入額	—	34,029
受取保険金	12,537	145
助成金収入	—	22,668
受取補償金	10,447	—
その他	4,890	5,470
営業外収益合計	28,752	62,587
営業外費用		
その他	490	161
営業外費用合計	490	161
経常利益	1,678,216	1,632,706
特別利益		
投資有価証券売却益	—	5,500
保険解約返戻金	12,879	241
特別利益合計	12,879	5,741
税金等調整前四半期純利益	1,691,096	1,638,448
法人税、住民税及び事業税	528,436	557,236
法人税等調整額	△32,902	△95,175
法人税等合計	495,533	462,061
四半期純利益	1,195,562	1,176,386
非支配株主に帰属する四半期純利益	448	727
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,195,113	1,175,659

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年2月1日 至 2021年4月30日)
四半期純利益	1,195,562	1,176,386
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,363	△285
その他の包括利益合計	△5,363	△285
四半期包括利益	1,190,198	1,176,101
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,189,749	1,175,374
非支配株主に係る四半期包括利益	448	727

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自2020年2月1日至2020年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	道路関連事業	レジャー事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,961,862	479,544	165,056	7,606,463	—	7,606,463
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	123,183	19,358	142,542	△142,542	—
計	6,961,862	602,728	184,414	7,749,005	△142,542	7,606,463
セグメント利益	1,694,580	22,256	113,662	1,830,499	△180,545	1,649,953

(注) 1 セグメント利益の調整額△180,545千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2021年2月1日至2021年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	道路関連事業	レジャー事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,787,479	490,358	194,004	7,471,842	—	7,471,842
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	146,234	14,471	160,705	△160,705	—
計	6,787,479	636,592	208,475	7,632,548	△160,705	7,471,842
セグメント利益	1,599,074	19,737	127,474	1,746,286	△176,006	1,570,280

(注) 1 セグメント利益の調整額△176,006千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。